

ロシア宣教レポート

(河瀬愛子宣教師)

お祈りくださっている皆さまへ

2018年10月号

主の御名を賛美いたします。いつも、お祈りとご献金をありがとうございました。 河瀬 愛子

<3年間の働き全体を振り返って>

2015年6月からロシア極東沿海州のアルチョム市にある長老教会と教会近隣の村々で子ども伝道を中心にご奉仕させていただきました。日本で学んできた神学やロシア語などがすべて生かされ、やりがいのある日々を過ごすことができました。子どもたちに受け入れられ、教会学校の先生方から必要とされることに喜びを感じていました。

はじめは月1回の教会学校のメッセージだったのが、教会学校の先生が減り、最後は毎週のメッセージとなり、プレッシャーがありました。主が力をくださり自分に与えられた奉仕を足りないながらも全うでき感謝しています。

今、ロシア政府はいろいろと要求してきています。教会学校や子ども集会に子どもが参加するためには必ず親からの“許可証”が必要です。最近、教会の近隣に教会案内のための“看板”をはり出すことが許されなくなりました。今年から教会の教会学校教師であるという“身分証明書”を持ち歩いています。警察に提示を求められた時に見せるためです。子どもキャンプに参加するために奉仕者は“レントゲン”検査をし、子どもたちは健康であるという医師からの“証明書”が必要になりました。教会の奉仕者には、教育学か神学の学びを勧められている状況です。しかし幸いなことに、今はまだ宣教の道が開かれています。



<子どもたちのこと>

ロシアの子どもたちは、とても人懐っこいです。文化的にも、集会に来た時や、集会から帰る時は先生方にハグをしたりします。集会の時、賛美やゲーム、工作などに、ほとんどの子どもたちは積極的に参加しています。メッセージは先生方がよく準備していけば、よく聞いてくれますので、十分準備していくことが毎回の課題です。

私の心に残っている、ある子どものことを紹介します。家から離れて、“子ども一時預かり所”へ行かなければならない2人の兄弟がいました。お父さんが家にいなくて、お母さんは子どもたちを育てられない状況でした。その兄弟はよく子ども集会に参加していたのですが、集会に来ることができなくなり、とても残念に思いました。しかし、1つの教会が毎月2回、伝道と奉仕のためにそこへ行かれており、教会学校の先生と訪問し、託してきました。

子ども集会が教会や村々で毎週続けて行われていることで、子どもたちの心に確実に聖書の教えがとどまり、間違った価値観や習慣がなにかが分かるようになりました。彼らの生活の中で聖書を読むこと、祈ること、集会に参加すること、イエスキリストのことを伝えることなどを意識し始めています。子どもたちが集会に参加できるかは、両親の状況や仕事などでも変わっていきます。集会にいつ来られなくなるか分かりませんので、1回1回の集会の大切さを思いました。子どもたちが15歳以上になって(教会の規則にて)洗礼を受けられる日が来るのを、期待します。



3年間健康が支えられ、必要が満たされ、あらゆる危険から守られて奉仕をさせていただくことができました。皆さまのお祈りと主の導きを覚え、心から感謝しています。 河瀬 愛子

河瀬愛子師連絡先

kitanodaiti2011@yahoo.co.jp goo ブログ「北の大地に花が咲く」 Face Book「Aiko Kawase」

会計報告 2018.10.1 締切

1.収入の部 2018.8~2018.10.1		
(1)	繰越金 7月末日	102,243
(2)	団体から献金	118,450
(3)	個人献金	56,000
(4)	匿名献金	0
(5)	その他収入 利子	0
	計	276,693
2.支出の部 2018.8~2018.10.1		
(1)	教団本部へ送金	0
(2)	郵送料	14,730
(3)	印刷費	0
(4)	交通費	0
(5)	振込手数料	1,400
(6)	文具代	0
	計	16,130
3. 繰越金 (収入-支出)		260,563

献金者 2018年8~10月1日 (敬称略受領順)

調布教会有志：園謙慈、漆間光男、甫足守朗、
駒形政代、佐々木澄子、浅井多喜子、高木久美子、
五十嵐多恵子、洪英淑、柴又教会、浜松ホリネ教会、
別府キリスト教会、自由ヶ丘キリスト教会、木下理恵子、
北条キリスト教会、イトウタカシ・トクコ、井上宗樹、
茅ヶ崎教会、西山功一、名古屋城北教会、
大島キリスト教会、東京中央教会有志：錦織寛・由香、
西古屋陽子、西松福之助・康子、森脇恵美子、
鈴木浩二・知恵、中江千可、中山永治・由利子、
飯塚君江、竹内義晴・真理、横田みち、小西紀子、
阿部しげみ、石川房子、同婦人会、熊本植木キリスト教会、
篠崎和、高槻第一キリスト教会、蒲郡キリスト教会、
本田キリスト教会、成田教会

以上献金者貴いご献金を、心より感謝いたします。

ロシア宣教休止の報告

河瀬愛子宣教師によるロシア宣教は、現地の状況に鑑み、去る8月末日をもって休止することといたしました。受け入れ先のインマヌエル長老教会との宣教協約が今年7月1日で終了したこと、先方の教会の事情により契約更新はしないこと、そしてプーチン政権のロシア正教以外のキリスト教団体に対する政策の厳格化に伴い、河瀬宣教師が派遣地のウラジオストクにて宣教活動を続けることが困難と判断いたしました。この判断に基づき、宣教局としては河瀬宣教師に8月末日の帰国を指示し、同師もこれに応じ帰国いたしました。以降、ご支援くださった教会ならびにご献金いただいた方々に報告するため、河瀬師は各地を巡回しておられ、巡回が終わりましたら、ロシア宣教再開に向けて備えていただく予定です。これまで熱い祈りと尊い献金によって支えてくださり、誠にありがとうございました。

宣教局長 加藤 望

支える会事務局から

宣教局からロシア宣教は休止との連絡を受けましたので、河瀬愛子宣教師を支える会も本宣教レポートの発刊をもって活動を休止いたします。三年にわたり、多くの方々にはご支援賜りありがとうございます。ご本人もしかりですが、ロシア宣教はまた時期を捉えて河瀬愛子宣教師により必ずや再開するものと信じ、期待もし、再開の折にはまた支える会を再興したく思っています。

末尾になりましたが皆さま方には感謝すると共に、主イエス様の豊かな祝福がありますよう祈ります。

支える会代表 黒澤俊人

〒874-0939 大分県別府市立田町 2-28 別府教会 Tel.0977-23-8322 wu64ju@bma.biglobe.ne.jp
(事務局：日本ホーリネス教団別府キリスト教会内) 「河瀬愛子宣教師を支える会」